



榊原の町に咲くアジサイの花

この病院で最も大切なひとは治療を受ける人である
The most important person in this hospital is the patient.

榊原病院の部署のご紹介をします！

今回は…

外来・訪問看護



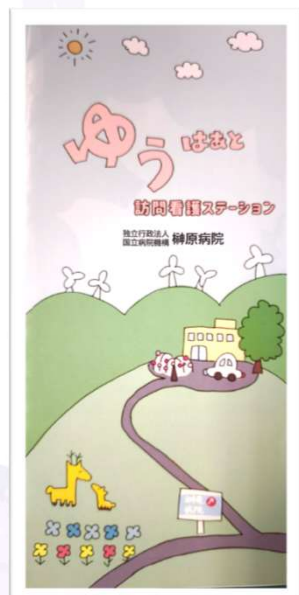
外来は、**精神科一般外来**と**専門外来**を行っています。

主な疾患は、統合失調症、躁うつ病、難治性統合失調症、依存症(アルコール・薬物・ギャンブル)専門外来、物忘れ専門外来、セカンドオピニオン、思春期・青年期ころのリスク外来、働く人のメンタルヘルスです。

外来においても**クロザピン治療**を行っています。

多くの患者さんが通われています。その為、身体管理・血液によるモニタリングを十分行う治療が必要となります。そのサポートをさせていただきます。昨今の取り組みとして外来では患者さんに安心・安全に検査を受けていただけるように採血室を新たに確保して実施しています。

まだまだ改良中ですがどうぞよろしくお願いいたします。



当院では、**訪問看護ステーション**もを行っています。

ゆうはあとの「ゆう」～あなたを大切にする「YOU」信頼を結ぶ「結う」優しさで寄り添う「優」「はあと」～心を込めた訪問支援をスタッフ一丸となって行っています。

住み慣れた地域やご自宅で安心して生活を続けられるように支援しています。また体調の変化や気分の変化と一緒に確認を行い、お薬や、日常生活で困っていることについて相談をお受けしています。

あなたのそばに「ゆうはあと」どうぞよろしくお願いいたします。

(外来スタッフ)



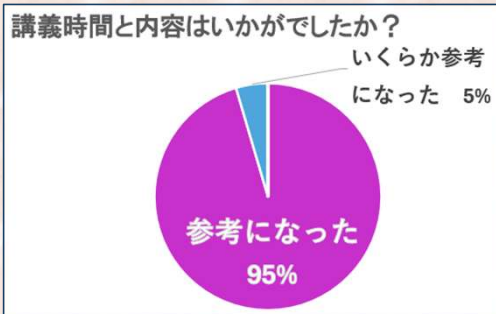
依存症関連問題地域職員研修会を開催しました

5月29日に依存症関連問題地域職員研修会を開催いたしました。地元津市はもちろん、各地域から地域包括支援センターや保健所等の20名の方がご参加されました。そして三重断酒新生会にご協力いただき、体験談・意見交換会・事例検討会をしました。依存症にかかわる経験年数もフレッシュな方からベテランの方までおられ、地域や職種、経験年数様々で幅広い視点で依存症について検討し、共有することができました。

この研修会は、9年前にスタートしています。当院でどのような依存症治療を行っているのかを地域の支援者様に知っていただく大切な機会です。この研修をきっかけに地域の困りごとを当院にお知らせいただくこともありました。依存症は孤独になりやすい病気です。その人たちを支える私たちも孤独では回復の道につなげるのが難しいです。今回のような顔を合わせた研修会で私たちがつながることで、依存症からの回復が進むと感じています。

当院の依存症治療はまだ歴史が浅いですがコツコツと地域の方との交流を広げ、そしてこれからを担う存在を育てていきたいと思えます。

また来年、この研修会を開催し、皆様とお会いできることを楽しみにしております。



栄養コラム

6月の旬をいただきます

梅雨も近づき、雨の多い季節になりました。紫陽花も咲き始め、雨の風景に彩を添えてくれています。

さて、6月の栄養コラムは、初夏に旬を迎える食材の紹介です。

- ・**スキニーニ**：
素焼きにして塩を少々振るだけで美味しく食べられます。
カレーの食材にしてもgood♪
- ・**新生姜**：
甘酢漬けや、千切りにした生姜をお出汁と醤油と一緒にご飯を炊いて、生姜ご飯にするのもおすすめです♪
- ・**枝豆**：
塩ゆでにしても、サラダやご飯に混ぜるのもおすすめです♪
- ・**あゆ**：塩焼きにして香ばしい香りとともにいただきます♪
- ・**あさり**：酒蒸しや味噌汁にどうぞ♪出汁がたっぷり！
- ・**すいか(早生)**：夏を先取り！
さわやかな風味がたまりません♪

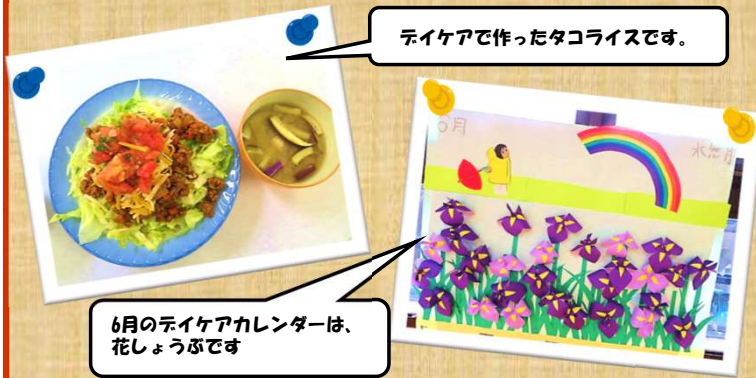
旬の食材は栄養価が高く、味も良いのでぜひご賞味ください。しっかり食べて、梅雨を乗り越えましょう！

デイ・ケア案内

デイケアでは、参加者の皆さんと一緒に活動(プログラム)を行います。人気のプログラムはいくつかありますが、その一つが調理です。

調理プログラムでは、何を作るかを皆さんで相談して決めます。6月は「カレーライスを作りたい」、「お好み焼きがいい」というリクエストがありました。これまでも、たこ焼き、酢鶏、グラタン、タコライスなど、さまざまなメニューに挑戦しています。タコライスは、沖縄の郷土料理ですが、サルサソースも手作りし、とてもおいしいと好評でした。

デイケアの調理プログラムのポイントは、「おいしいこと」、「楽しいこと」、「できるだけ手作りすること」です。このプログラムが皆さんの生活に役立ち、「できた!」という達成感や自信につながることを願っています。



独立行政法人国立病院機構神原病院

〒514-1292 三重県津市神原町777番地

代表電話 ☎ 059-252-0211 FAX 059-252-0411
 地域医療連携室 ☎ 059-252-0660 FAX 059-252-0280
 訪問看護ステーションゆうはあと ☎ 059-252-0122 FAX 059-252-0126
 ホームページ <https://sakakibara.hosp.go.jp/>



編集後記

病院マスコットキャラクター「さかきー」

梅雨の時期が始まってじめじめとした日が続いていますが、この時期が終われば夏が本番になります。暑いのもそれはそれで大変ですが、曇りがちな日々よりも気持ちやすっきりするので、早く梅雨が明けてほしいと思っています。(庶務係長)

